



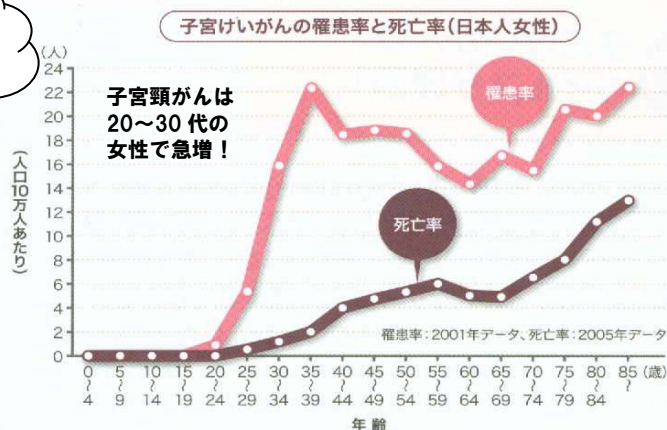
3月11日の東日本大震災から、早5ヶ月を迎えようとしています。仙台市の健診も、例年通り開始されるようです。まだ生活が落ち着かない方も、ぜひ時間を作って受けてください。また、一時供給不足となっていました子宮頸がんワクチンも、7月より流通が順調となってきておりますので、未接種の方は受けるようにしましょう。

～ 子宮頸がんをワクチンと検診で予防しましょう ～

子宮頸がんとは

- ◆子宮の入り口付近にできるがんです。
- ◆性交渉により**発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)**に感染することでかかる病気だと言われています。
- ◆進行すると子宮摘出などの治療が必要となり、妊娠、出産に影響を及ぼし、さらには尊い命を奪うこともあります。

多くの女性が一生のうちには感染するごくりふれたウイルスです



国立がんセンターがん対策情報センター、人口動態統計(厚生労働省大臣官房統計情報部編)

「Q&A もっと知りたい、子宮頸がんのこと」グラクソスミスクライン株式会社より

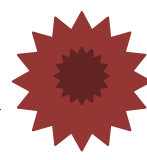
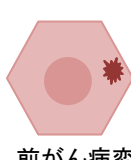
子宮頸がんになるまで

感染

多くの場合、自然に排除



がんに進まないものもある



ワクチンで感染予防

感染する前の10代前半に予防ワクチン(サーバリックス)を接種することが効果的です。成人女性でも45才までに接種することが推奨されています。ワクチンは十分な予防効果を得る為には3回接種が必要です。

一部感染持続

定期健診で早期発見!

予防しきれなかった病変をここで発見しがんになる前に治療しましょう。

ワクチン接種後も、定期的に子宮頸がん検診を受けましょう

【子宮頸がんワクチン接種できます】

予約制になっております。詳しくはお問い合わせください。

【市民健診が始まります】

期間は H23. 8/1～10/31 H24. 1/4～1/31 です。今年度は**予約制**となりますので、窓口までお問い合わせください。社会保険加入の方は加入している医療保険者にお問い合わせください。

【お盆休みのお知らせ】

H23.8/13(土) ～ 8/16(火)となります。17日(水)からは通常診療となります。